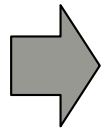


(2) ソーシャルスキルに関すること

内容	
<p>(ア) 役割のある行動の理解と具体的な行動</p> <p>(イ) 社会的マナーの理解と具体的な行動</p> <p>(ウ) ルールの理解と具体的な行動</p>	①状況に応じた適切な行動
	②因果関係の理解
	③順番やルールの要素の理解と行動
	④役割行動への評価の理解
	⑤地域や職場など学校以外の場所でのその場にあった適切な行動
	⑥状況に合わせた自分の行動の管理・調整（セルフ・マネジメント）
<p>※「自閉症の障害特性に応じた教育のガイドライン」(東京都教育委員会 平成19年3月)から</p>	



学習内容例	低学年
役割活動	◎活動の中で、簡単な役割活動を経験する。
ご用学習	◎教師の支援を受けて係活動・お手伝い活動を行う。 「たのまれた物をとりにいこう」
順番の理解	◎交代や順番のある活動を経験する。 ・「遊具を交代で使おう」 ※「ジャンケンをしよう」(活動例番号24)
移動・交通ルール	◎言葉かけ等を受けて移動する。 ◎歩道や道路の端を意識し、自動車の往来に気付いて立ち止まったりする。
公共施設・交通機関の利用	◎公共施設・交通機関の利用に慣れる。
マナー	◎校内にいろいろな目的別の場所があることを知る。
買物の手順・金銭の支払い	◎買物に必要な一連の流れを経験する。
挨拶	◎手を合わせるなど、呼びかけに応える。 「身近な人の顔や名前を覚える」
身近な道具や用具の使用(調理・清掃)	◎身近な調理用具・清掃用具に慣れる。
スケジュール(見通しを持つ)	◎スケジュールに用いられているカード等を扱う経験をする。
活動の切り替え	◎教師の促し等を受けて、行動する。
称賛の理解	◎教師に頭をなでられることなどにより、称賛されていることがわかる。
因果関係の理解	◎手順カードに慣れる。
休憩	◎差し出された椅子に腰掛ける。

→ 中学部に向けて		目指す将来像
◎活動の一部分を理解して役割活動を行う。	◎活動の流れを理解し、周囲の状況を判断し役割活動を行う。	★順番やルールの要素を理解している。
◎自分の係や役割を理解し、簡単な活動に取り組む。	◎自分から進んで活動に取り組む。	
◎手掛かりの使用で、自分の順番が分かる。 ※「列に並ぼう」（活動例番号25）	◎周りの状況を見て、活動の順番を理解する。 ・「交代でトランプ」	
◎視覚的な手掛かりを使用し移動する。 ◎横断歩道や信号のある場所で、安全に注して歩く。 ※「横断歩道を安全にわたろう」（活動例番号26）	◎目的地を理解して移動する。 ◎交通ルールを理解し、ルールを守って行動する。	★学校以外の場所の利用方法を知識として獲得し、その場にあった適切な行動を身に付ける。
◎施設内の物を安全に丁寧に扱う。 ◎切符を購入したり、金銭を払ったりし、電車やバスの利用の仕方を知る。	◎目的に応じて公共施設・交通機関を適切に利用する。 「電車に乗ろう・図書館へ行こう」	
◎公共の施設内や交通機関の中では、一定時間静かに過ごす。	◎場所や目的に応じて適切に過ごす。	
◎買物のおおまかな手順を理解する。 ※「飲みたいものを買おう」（活動例番号27）	◎必要な商品を考えて買物をする。 ・「メモや手順表などを活用して、欲しい物頼まれたものを買おう」	
◎「おはよう、さようなら」などの日常的な挨拶をする。 「あいさつ絵本」	◎「ありがとう」「すみません」などの語句を状況に応じて使う。 「ソーシャルストーリーの活用」	
◎調理や清掃の場面で、必要な道具や用具が分かり、安全に使用する。	◎目的に応じて身近な道具や用具を使って活動する。	
◎提示されたスケジュールにしたがって行動をする。	◎必要に応じてスケジュールを確認して行動する。	★因果関係を理解し、セルフマネジメント（行動調整）の力を身に付けることで、不測の事態に対応する。
◎音楽等の合図に応じて行動する。	◎タイマーや時計を活用して行動する。	
◎活動の前後に、称賛への期待感を持つ。	◎活動後にシールやスタンプをためたり、ためた物を自分の好きな物や活動と交換したりすることがわかる。	
◎手順カードを扱い操作に慣れ、困ったときの対応を知る。 「コミュニケーションボードを使おう」（活動例番号28）	◎ソーシャルストーリーを使用し、場面に応じた行動をする。	
◎正しい姿勢で椅子に座る。	◎スケジュールで自ら休憩を取る。	

ソーシャルスキルは将来像からのトップダウンで内容を構成し、慣れた場所から実際の場面へ活動場所を移動させていく。